

4) 専門科目群

専門科目群は、共通基礎科目、心理関連科目、福祉関連科目、国家資格演習・実習科目、応用科目および演習科目からなっている（表5参照）。

123S

表5 専門科目群

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 講義 演習 実習	オンライン 授業	心理	社会	精神	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業	
		必修	選択	春学期	秋学期								
共通基礎科目													
FYE-100	共生社会総論	4		◎		1						オムニバス	
LIH-100	情報社会の基礎理論	2			○	1							
HUP-100	人体の構造と機能及び疾病		2		集中	1~			必	必	必		
HPH-200	公衆衛生学		2		○	2~							
SWS-200	精神保健学		4	◎		2~					必		
PSS-200	精神疾患とその治療		4		◎	2~			必		必		
HPH-200	保健医療と福祉		2	○		2~		○			必		
SOC-100	社会学と社会システム		2	○		1~		○			必		
SOC-100	家族社会学		4		◎	1~		○					
CHS-200	こども学		2		○	2~							
SWS-200	社会老年学		2	○		2~							
SWS-200	社会保障論		4	◎		2~					必		
SWS-300	権利擁護を支える法制度		2	○		3~		○			必		
SOC-100	社会福祉調査の基礎		2	○		2~					必		
SWS-100	ボランティア概論		2		○	1~							
SWS-200	ボランティア実践論		2	○		2~							
心理関連科目													
PSY-100	心理学概論	4		◎◎		1			必	必	必		人数制限科目
EXP-100	心理学研究法	2		◎◎		1			必				
EXP-100	心理データ処理基礎		1	○	○	1	演習						
EXP-100	心理学統計法Ⅰ		2		○	1			必				
EXP-200	心理学統計法Ⅱ		2		○	2~							
EXP-100	知覚・認知心理学		2	○		1~			必				
EXP-200	神経・生理心理学		2		集中	2~			必				
EDP-200	発達心理学		2		○	2~			必				
EDP-200	児童心理学		2	○		2~							
EDP-200	青年心理学		2	○		2~							
EDP-200	教育・学校心理学		2		○	2~			必				
SOP-100	社会・集団・家族心理学		2		○	1~			必				
EDP-200	対人関係論		2	○		2~							
CLI-300	司法・犯罪心理学		2	○		3~			必				
CLI-200	健康・医療心理学		2		○	2~			必				
EXP-100	感情・人格心理学		2		○	1~			必				
CLI-300	福祉心理学		2	○		3~			必				
CLI-200	臨床心理学概論		2	○		2~			必				
CLI-300	発達臨床心理学		2		○	3~							
CLI-200	カウンセリング心理学		2		○	1~							
EDP-200	障害者・障害児心理学		2	○		2~			必				
SOP-200	関係行政論		2		○	2~			必				
EXP-100	学習・言語心理学		2		集中	1~			必				
SOP-200	産業・組織心理学		2		集中	2~			必				

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 講義 演習	ワタクシ 履修	心理	社会	精神	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期							
福祉関連科目												
SWS-100	社会福祉の原理と政策	4			◎	1						必・必
SWS-100	ソーシャルワークの基礎と専門職	2			○	1						必・必
SWS-200	ソーシャルワークの基礎と専門職(社会)	2	○			2~						必・
SWS-200	ソーシャルワークの理論と方法A	2	○			2~						必・必
SWS-200	ソーシャルワークの理論と方法B	2	○			2~						必・必
SWS-200	ソーシャルワークの理論と方法C(社会)	4		◎		2~		○				必・
SWS-200	子ども家庭福祉論	2		○		1~						必・
SWS-200	高齢者福祉論	2		○		1~						必・
SWS-200	障害者福祉論	2		○		1~						必・必
SWS-200	貧困に対する支援	2		○		2~						必・
SWS-200	地域福祉と包括的支援体制	4		◎		2~		○				必・必
SWS-200	医療福祉論	2	○			2~						
SWS-200	スクールソーシャルワーク論	2	○			1~						
SWS-200	スクールソーシャルワーク実践	2	○			1~						
SWS-300	刑事司法と福祉	2	○			3~						必・必
SWS-300	福祉サービスの組織と経営	2	集中			3~		○				必・
SWS-200	精神保健福祉制度論	2	○			2~						必
SWS-200	ソーシャルワークの理論と方法C(精神)	4	◎			3~						必
SWS-200	精神障害リハビリテーション論	2	○			2~						必
SWS-100	精神保健福祉の原理A	2		○		1~						必
SWS-100	精神保健福祉の原理B	2	○			2~						必
国家資格演習・実習科目(公認心理師)												
EXP-200	心理学実験		2	◎		2~	実習		必			人数制限科目
CLI-200	心理的アセスメント		2	◎		2~	実習		必			人数制限科目
CLI-300	心理学的支援法		2	○		3~			必			
CLI-200	公認心理師の職責		2	○		2			必			
CLI-200	心理演習		2	◎		3	演習		必			履修制限科目
CLI-300	心理実習		3	◎		3	実習		必			履修制限科目
国家資格演習・実習科目(社会福祉士・精神保健福祉士共通)												
SWS-200	ソーシャルワーク演習(共通)		1		○	2	演習		必			履修制限科目
国家資格演習・実習科目(社会福祉士)												
SWS-200	ソーシャルワーク演習A(社会)		1		○	2	演習		必			履修制限科目
SWS-200	ソーシャルワーク演習B(社会)		1	○		3	演習		必			履修制限科目
SWS-200	ソーシャルワーク演習C(社会)		1	○		4	演習		必			履修制限科目
SWS-200	ソーシャルワーク演習D(社会)		1		○	4	演習		必			履修制限科目
SWS-300	ソーシャルワーク実習指導I(社会)		1		○	2	演習		必			履修制限科目
SWS-300	ソーシャルワーク実習指導II(社会)		1	○		3	演習		必			履修制限科目
SWS-300	ソーシャルワーク実習指導III(社会)		1		○	3	演習		必			履修制限科目
SWS-300	ソーシャルワーク実習I(社会)		2	○		3	実習		必			履修制限科目
SWS-300	ソーシャルワーク実習II(社会)		6		○	3	実習		必			履修制限科目
国家資格演習・実習科目(精神保健福祉士)												
SWS-200	ソーシャルワーク演習A(精神)		1	○		3	演習		必			履修制限科目
SWS-200	ソーシャルワーク演習B(精神)		1	○		3	演習		必			履修制限科目
SWS-200	ソーシャルワーク演習C(精神)		1	○		4	演習		必			履修制限科目
SWS-300	ソーシャルワーク実習指導II(精神)		1		○	3	演習		必			履修制限科目
SWS-300	ソーシャルワーク実習指導I(精神)		1	○		4	演習		必			履修制限科目
SWS-300	ソーシャルワーク実習指導III(精神)		1		○	4	演習		必			履修制限科目
SWS-400	ソーシャルワーク実習(精神)		7	集中		4	実習		必			履修制限科目
応用科目												
IND-100	インディペンデントスタディA		4			1~						履修制限科目
IND-100	インディペンデントスタディB		2			1~						履修制限科目

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 講義 演習	ゼミ 実習	心理	社会	精神	備考
		必修	選択	春学期	秋学期							
福祉関連科目												
SEM-200	専門演習 I	1			○	2	演習					
SEM-300	専門演習 II	1		○		3	演習					
SEM-300	卒業研究 I	1			○	3	演習					
SEM-400	卒業研究 II	1		○		4	演習					
THE-400	卒業論文		6			4						

○印週1回授業
◎印週2回授業

1. 専門演習および卒業研究について

演習科目は、専門演習と卒業研究からなる。専門演習と卒業研究はともに選択必修科目である。

- ① 専門演習履修の事前登録の日時や選考方法等については、履修すべき学期の前に掲示されるので必ず事前登録をすること。
- ② 専門演習のⅡを履修するには、Ⅰを修得していること。
- ③ 卒業研究Ⅰを履修するには、専門演習Ⅰ・Ⅱを履修し、単位を修得していること。また、卒業研究Ⅱを履修するには、Ⅰを修得していること。

2. 卒業論文について

卒業論文は、卒業研究の単位を修得した者が、指導教員の個別指導を受け、一定水準以上の論文を提出した場合6単位与えられる制度である。

- ① 卒業論文の執筆を希望する学生は、卒業研究Ⅰの単位を修得後、指定期間に所定の方法にて教育支援課に願い出ること。卒業論文登録は、4年次春学期または秋学期である。指定期間に卒業論文の登録をしないと単位は認定されないので注意すること。
- ② 卒業論文は、所定の期間（卒業見込学期の13週目）に教育支援課に提出しなければならない。（ただし、提出締切日が休日の場合はその翌日、土曜日の場合は翌週月曜日までとする。）
- ③ 卒業論文の単位修得は、卒業研究Ⅱの単位修得を前提とする。したがって、卒業研究Ⅱの単位を修得できなかった者の卒業論文提出は無効となる。

3. 卒業見込証明書の交付について

卒業見込証明書の発行を請求するには、3年次修了時点において在学期間（注1）が6セメスター以上（2年次編入生は4セメスター以上、3年次編入生は2セメスター以上）で、総修得単位数74単位以上でなければならない。

（注1）休学期間は在学期間に含まない。